



IT

三菱総研DCS株式会社

所在地／港区三田三丁目5番19号 住友不動産東京三田ガーデンタワー（2025年6月～）
https://www.dcs.co.jp/
設立／1970（昭和45）年7月 従業員数／3,072名（2024年9月現在）



もっと、くわしく
見てみよう！

ITの力でどんなことができるようになるの？



いろいろな作業を効率化したり、新しい仕組みで社会を便利にしたりできます。

ITを活用すると、人が苦勞して長い時間をかけてやっていた作業をすぐ終わらせることができたり、複雑でまちがえやすいことが正確にできるようになるなど、良い点がたくさんあります。私たちは、お客さまの要望に合わせてシステムを作ったりして、ITの力でさまざまなお客さまが抱える課題を解決し、社会を豊かで便利にするお手伝いをしています。



本社（2025年6月～）

どんなシステムを作っているの？



エムユーエフジー MUFG各社の金融に関するITシステムを中心に作っています。

ITの力でさまざまな社会の課題を解決し、社会を便利にしています。

私たちが作るITのシステムは、大きく2つに分かれます。1つ目が、お客さまの要望に合わせて1から作るシステムです。2つ目が、1つのサービスを作って、たくさんのお客さまに使ってもらえるように提供するシステムです。社名にもあるように、三菱グループ、特に三菱UFJフィナンシャル・グループ各社の、金融に関するITシステムを多く作ってきました。

お客さまの要望に合わせて作ったシステムの例

金融機関で犯罪にかかわる取引を見つける

犯罪で手に入れたお金は、海外の銀行口座などをたくさん使って、どこで手に入れたお金のかわからないようにすることがあります。

金融機関の要望でシステムを作成

犯罪にかかわっていると疑われる取引をAIが発見。より正確にすばやく見つけられるようになりました。



たくさんのお客さまに使ってもらうシステムの例

学校でネット出願を受け付ける

学校を受験するには書類を学校から受け取って記入し、提出する必要があります。遠くにある学校などは、書類を集めるのも大変です！

そんな課題を解決するシステムを作成

受験生は書類提出の手間が、先生も受験にかかわる業務の負担が減少。たくさんのお客さまに使われています！



？ ロボットによるサービスもあるの？



コミュニケーションロボットを活用したサービスも提供しています。

人のように動き、おしゃべりをするロボットを活用したサービスを提供しています。タブレット端末を使って誰でも簡単に操作できます。活用されている場所のひとつは、老人ホームやデイサービスなどの介護施設です。また、特別支援学校・学級でも、言葉によるコミュニケーションが苦手の児童・生徒のみなさんのために使われています。



© Aldebaran

*Aldebaranの小型二足歩行ロボット「NAO」を活用し、三菱総研DCSにて独自にサービス提供をしています。
*「NAO」はAldebaranの登録商標です。

高齢者施設のレクリエーションに

老人ホームやデイサービスなどの介護施設では、心と体の健康のために体や頭を使う体操やクイズなどのレクリエーションを行っています。そのレクリエーションをロボットが行います。

特別支援学校・学級で授業をより楽しく

言葉によるコミュニケーションが苦手の児童・生徒のみなさんにとって、自分の気持ちや考えを伝えるのは難しいこと。ロボットを使ってコミュニケーションを学ぶサービスを提供しています。

施設で過ごす
時間が充実！

ロボットと楽しく
参加できる！



先生とロボットで
楽しい授業に！

児童・生徒のみなさんの
成長をサポート



「ロボットプログラミング入門」の授業を行っています。

参加者からは「直接、ロボットに触れられて楽しかった！」などの反響があったみたいだよ！



小中学校で、みなさんが楽しく取り組めるプログラミング入門授業を行っています。これまで150校以上の学校で行いました。授業をしてほしいという学校を募集しています！

働く人の声を聞いてみよう！

Q&A



カード開発第2部
あま かわ りょう や
天川 稜弥 さん

Q.どんな仕事をしているの？

クレジットカード会社のシステムの開発・運用・保守を担当しています。現在はカードの入会審査に関わるシステムの大規模な改修に携わり、多数の人とやりとりしながら仕事を進めています。

Q.仕事で大切にしていることは？

お客さまが求めていることを正確に把握することです。そのために、じっくりと話をしながら仕事を進めるようにしています。「あなたが担当で良かった」と言われたときは本当にうれしかったです。

Q.どんな仕事をしているの？

コミュニケーションロボットサービスの事業推進をしています。ロボットがいろいろな場所で活躍できるように、より多くの人に知ってもらうため、頑張っています。

Q.どんな時にやりがいを感じますか？

特別支援学校の子供たちがキラキラな笑顔でロボットと触れ合っている様子を見たとき、とてもうれしい気持ちになりました。



テクノロジー企画部
あらい み お
新井 美音 さん